

～市民と行政のパートナーシップによる新たなまちづくりの実現へ～

平成22年度 上半期(4～9月) 予算執行状況

9月末現在の平成22年度の一般会計予算額は、304億5,500万円

～進めています～

- ◎安全・快適な生活環境づくり
- ◎活力ある地域づくり
- ◎市民の力が活きるまちづくり
- ◎農を活かしたまちづくり



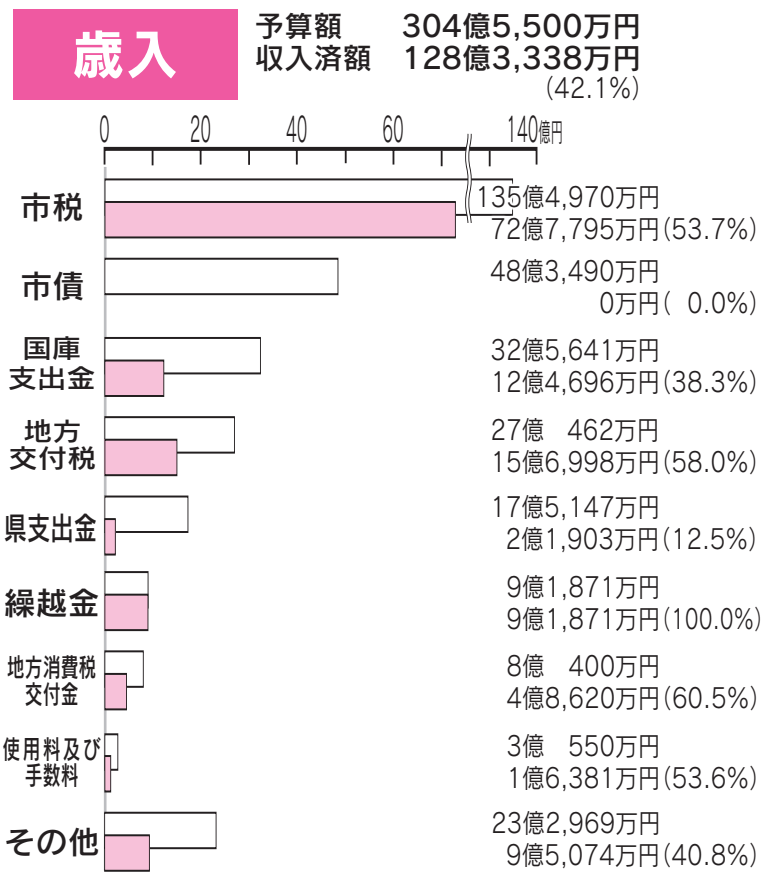
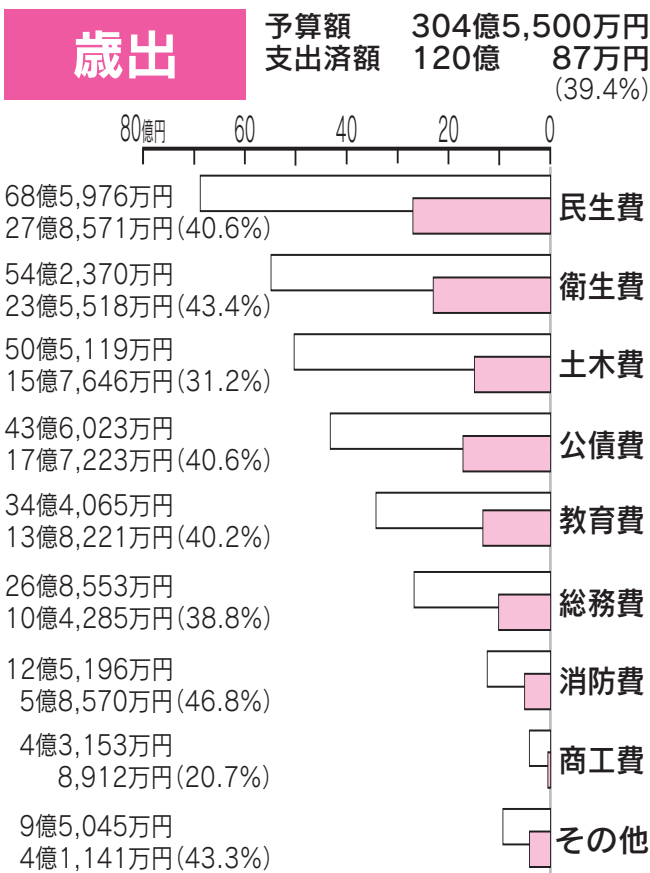
平成22年度の一般会計予算は、295億1,000万円です。スタートし、その後2度の補正を経て、9月末現在で304億5,500万円の予算となっています。上半期(4～9月)の予算執行状況をお知らせします。

☎財政課財政係 ☎44-3159

■ 一般会計

予算額	304億5,500万円
歳入…収入済額、歳出…支出済額	128億3,338万円 (42.1%)

※カッコ内の数値は、予算額に対する収入済額または、支出済額の割合です。



◇その他…議会費、労働費、農林水産業費など

◇市債…本年度分の借り入れは、年度末に行う予定です。
◇その他…諸収入、地方譲与税、分担金及び負担金など

特別会計

特別会計は、国民健康保険や介護保険、公共下水道など特定の事業のために一般会計と区別して使われる会計です。

国民健康保険や介護保険などの会計の執行率は前年同様、おおむね40%前後となっています。

そのほかの特別会計は、事業の進捗状況や国・県などからの支出金の受入状況などにより全体の執行率にばらつきがあります。

歳入 一般会計

の9月末日現在執行状況は、総額で128億3,338万円(42.1%)と前年(37.7%)に比べると、執行率が少し高くなっています。

なお、国や県からの支出金は、補助事業などが完了した後に交付されるものが多いため、執行率は低くなっています。

また、健全な財政運営に努めた結果、前年度からの繰越金が9億1,871万円となっています。

歳出

は、総額で120億8,700万円(39.4%)と前年(38.1%)とほぼ同程度の執行状況です。歳出の費目ごとの内容は、児童・高齢者などの社会福祉に使う「民生費」をはじめ、健康づくりや病気の予防、ごみ処理などに使う「衛生費」、道路の整備や治水対策などに使う「土木費」、学校整備や社会教育などに使う「教育費」などです。

平成22年度予算上半期執行状況

企業会計



利用状況

- ◆入院：2万9,713人……1日平均 162.4人
- ◆外来：6万7,527人……1日平均 544.6人

	区分	予算額	執行額	執行率
収益的収支	事業収益	55億6,900万円	29億2,811万円	52.6%
	事業費用	56億8,100万円	26億9,773万円	47.5%
資本的収支	資本的収入	0.2万円	469万円	234,500.0%
	資本的支出	2億6,000万円	8,673万円	33.4%

◇資本的収入が予算額0.2万円に対し、執行額が469万円となっているのは、医師住宅跡地を売却したためです。



袋井市民病院



利用状況

- ◆給水戸数：3万2,042戸 ◆給水人口：8万4,131人
- ◆総配水量：608万4,387m³

	区分	予算額	執行額	執行率
収益的収支	事業収益	15億4,400万円	7億 286万円	45.5%
	事業費用	15億4,400万円	4億6,148万円	29.9%
資本的収支	資本的収入	1億2,500万円	3,109万円	24.9%
	資本的支出	7億7,500万円	1億3,255万円	17.1%

◇金額はすべて税込みです。病院事業会計・水道事業会計とも、資本的収入に比べ資本的支出が上回っている額は、過年度分損益勘定留保資金などで補っています。

◇収益的収支の事業費用には、実際の現金支出を伴わない減価償却費なども含まれています。

市が借りているお金(9月30日現在)

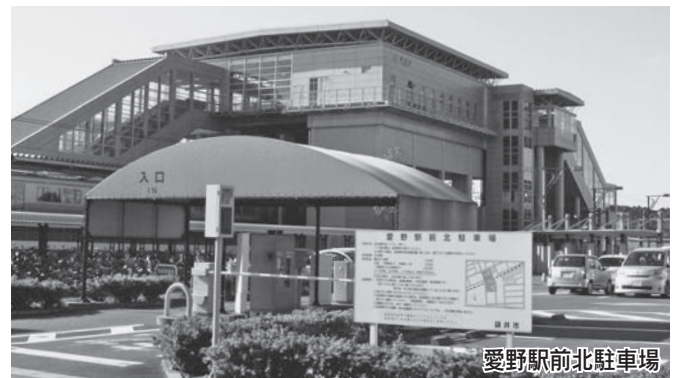
◇一般会計	241億1,304万円
◇特別会計(合計)	153億8,405万円
◇企業会計(合計)	56億4,315万円
合計	451億4,024万円

特別会計

上段：歳入総額
下段：歳出総額

会計	予算額	執行額	執行率
土地取得	3億円	599万円	2.0%
		130万円	0.4%
国民健康保険	74億 300万円	30億8,380万円	41.7%
		30億2,890万円	40.9%
老人保健	1,800万円	3,673万円	204.1%
		15万円	0.8%
後期高齢者医療	5億5,500万円	1億7,606万円	31.7%
		1億 987万円	19.8%
介護保険	44億4,400万円	19億3,349万円	43.5%
		17億9,506万円	40.4%
公共下水道	21億7,200万円	10億9,679万円	50.5%
		7億3,970万円	34.1%
農業集落排水	1,750万円	1,385万円	79.1%
		657万円	37.5%
駐車場	7,500万円	4,447万円	59.3%
		1,585万円	21.1%
訪問看護	2,940万円	1,667万円	56.7%
		1,393万円	47.4%
合計	150億1,390万円	64億 785万円	42.7%
		57億1,133万円	38.0%

◇老人保健特別会計…医療費の返還金などがあり、繰越金が増額となったため、予算に対して、歳入が多くなっています。なお、平成20年度から後期高齢者医療制度に移行し、今年度まで清算事務処理中です。



愛野駅前北駐車場

企業会計

企業会計は、公共の利益を目的として企業を経営する独立採算の会計です。

一般会計や特別会計と異なり、歳入や歳出の性質によって、事業で得られる収益と、それにかかる費用の「収益的収支」、将来に備えて行う建設事業などの費用の「資本的収支」に分類して予算を編成、執行しています。

